

## 保護者の方へ

子供は遊具で遊びながら、体を使って挑戦する楽しさを覚え、「危険を回避する能力」を養います。  
また、子供どうして遊ぶことで「ルールの大切さ」も学んでいきます。

## 遊具での事故を防ぐために



遊具での事故の多くは、正しい使い方やちょっとした注意で防ぐことができます。遊ぶ前に、このリーフレットをお子様と一緒にぜひお読みください。

## 幼児には必ず付き添ってください

幼児は頭部が重い**ためバランスを失いやすく、また、物につかまって体を支える力が不十分です。**  
幼児の事故の多くは落下です。幼児が遊ぶ場合には保護者の方がしっかりと付き添ってください。



## 遊具の対象年齢について

遊具には、その年齢の平均的な運動能力であれば安全に遊べる「目安となる年齢」を表示したシールを貼っています。  
お子さまが対象年齢に満たない場合は、保護者の方は常に手の届くところで見守ってください。



みほん



## 公園で心と体をリフレッシュ!

心と体の健康を保つため、公園で散歩や体を動かしたり、草花や昆虫を観察するなど、**心と体をリフレッシュすることも大切です。**このリーフレットを参考に、マナーと思いやりを大切に、身近な公園を利用しましょう。



## 横浜市の公園情報はここから

横浜市の公園について→



公園に関するよくある質問→



## 公園愛護会をごぞんじですか?

気持ち良く楽しい公園になるように花壇作りやお掃除などを行う地域のボランティアグループです。皆さんも活動に参加してみませんか?



公園愛護会PRキャラクター「あいごぼん」

公園愛護会のホームページはこちらから→



横浜市みどり環境局公園緑地維持課

〒231-0005 横浜市中区本町6-50-10

TEL:045-671-3848 FAX:045-664-2588

Eメール:mk-koeniji@city.yokohama.lg.jp

発行:令和6年3月

# こう えん 公園 であそぼう

# ゆうぐ であそぼう



あんぜんにたのしく  
あそぶためのおやくそく  
ってなんだろう?

ひらいてみよう ...→





# こうえんであそぶときは、3つのおやくそくがあるよ



こうえんは、たくさんのおともだちといっしょにあそぶばしょ。けがやびょうきをせず、たのしくあそぶには、どうしたらいいかな？きをつけることをかくにんしてみよう。



かくにんできたらチェックしよう

## 1 ふくそうをかくにんしよう

ひっかかりやすい、ぬげやすいふくそうはやめて、うごきやすいふくそうであそぼう。

カバンははずす



フードつきのふくはきない



ランドセルははずす



マフラーやひも、ヘルメットははずす



くつのひもはしっかりむすぶ



サンダルをはいてあそばない



あそんだあとは、てをあらおう

すなあそびのあとも



## 2 ゆうぐをたしかめよう

ゆうぐがこわれていたり、ぬれていたり、あつくなっていたらあぶないのでつかわないでね。

こわれている



あめでぬれている



たいようであつくなっている



ゆうぐがこわれていたら、おとなのひとにつたえてね

## 3 ルールをまもってなかよくあそぼう

じぶんやまわりのひとたちがケガをしないように、ルールをまもってなかよくあそぼう。

したからのぼらない



おしのけたりつきとばさない



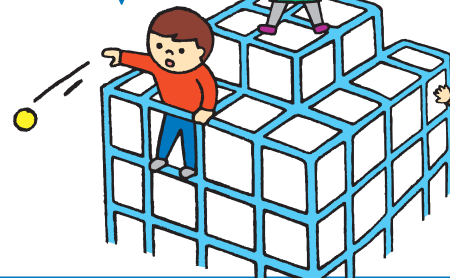
たくさんでのらない



うごいているゆうぐにちかづかない



うえからものをなげない



てをはなしたり、とびおたりしない



ちいさいこにきをつける



3つチェックできたかな？ こうえんでのおやくそくをまもって、たのしくあそぼう！

